Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2022年度 開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科			
科目名称	子どもの保健			1			授業	形態	講義	
科目コード	750163	単位数	2単位	配当学年	2年	実務経験教	.員	0	アクティブ ラーニング	0
担当教員名	内村 美子									
授業概要	本科目では、子どもの身体的側面の健康とその支援を理解できることを目的とします。 そのために以下の4点をねらいとします。 1. 世界的に最高水準である乳児死亡率の背景にある子どもの健康を維持促進するための保健活動を知る。 2. 子どもの健やかな成長・発達を支援するために、身体の成長・発達を理解できる。 3. 2の知識・技術をもとに異常を早期に気づくことができる 4. 病気の子どもの支援方法がわかる									
関連する科目	本科目の受講後に「子どもの健康と安全」を履修することがのぞましい。									
授業の進め方 と方法	講師による説明とともに、バズセッションやグループワークや課題探求型学習、実習室での体験を組み合わせた授業を行います。									
授業計画 【第1回】	1. 健康の概念									
授業計画 【第2回】	2. 子どもの衛生統計									
授業計画 【第3回】	3. 子どもの健康を守るための制度 我が国の子どものおかれている環境を理解します									
授業計画 【第4回】	4. 子どもの形態的特徴と成長 子どもの機能的特徴と発達(食べること)									
授業計画 【第5回】	5. 子どもの機能的特徴と発達 (安楽に息をする、細菌の侵入を防ぐ)									
授業計画 【第6回】	6. 子どもの機能	6. 子どもの機能的特徴と発達(皮膚、便、尿などの排泄)								
授業計画 【第7回】		7. 子どもの機能的特徴と発達 (ホルモンのはたらき) 健康な子どもの身体の働きを理解し、異常を早期に発見できるようにします								
授業計画 【第8回】	8. 子どもの健康	8. 子どもの健康に向けた支援の実際 (衛生学的手洗い)								
授業計画 【第9回】	9. 子どもの健康	9. 子どもの健康に向けた支援の実際(体温測定, 脈拍測定, 呼吸測定, 抱き方, 授乳)								
授業計画【第10回】	10. 子どもの健康	10.子どもの健康に向けた支援の実際(おむつ交換、沐浴・入浴)								
授業計画 【第11回】		11子どもの健康に向けた支援(薬を正しく飲める) 子どもの健康に関する支援を安全で安楽にできるように体験して理解します								

授業計画 【第12回】	12. 子どもの病気と症状 (消化器系の障害)
授業計画 【第13回】	13. 子どもの病気と症状(呼吸器系の障害、皮膚の障害)
授業計画 【第14回】	14.子どもの病気と症状(発熱、けいれん、糖尿病など) 子どもにみられる主な病気の症状とその対応がわかる
授業計画 【第15回】	15. 子どもの健康にかかわる多職種と連携 (1) 子どもの健康にかかわる多職種 (2) 子どもの健康に関する現状と課題 子どもの健康にかかわる職種と役割を理解します
授業の到達目標	(1) 我が国の母子保健活動を述べることができる (2) 子どもの機能的特徴を記述できる (3) 子どもの健康状態の観察内容がわかる (4) 子どもにみられる主な症状とその対応がわかる
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学修 【予習】	第1回目講義にレポート課題を提示します。この課題レポートをもとに講義や体験、グループワークを進めます。課題によって提出期限を提示します。
授業時間外の学修 【復習】	次回の講義までに配布資料やノート等を活用して講義内容の振り返りをしてください(30分程度)。 授業のはじめに前回の講義内容の確認と質問を受けます。
課題に対する フィードバック	課題のフィードバックは、講義中にします。課題レポートを活用した講義をします。 試験のフィードバックは、試験終了時に解説します。
評価方法・基準	レポート 30点 試 験 70点
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	必要に応じて図書、参考資料を紹介します
備考	母子健康手帳を持参できる方はご準備ください。詳細は第1回講義の時にお知らせします。